

# 平成29年12月期決算(連結)参考資料

2018年2月14日

グリーンランドリゾート株式会社

(証券コード:9656)

<http://www.greenland.co.jp/>

(ご注意)

本資料で記述されている業績予想や今後の計画等は、現時点で入手可能な情報による判断に基づいております。今後、将来の事業を取り巻く環境が大きく変動するリスクや不確実性が存在します。

従いまして、業績予想や今後の計画等の実現を保証するものではありません。

# 目次

1. 平成29年12月期決算	3
2. 平成30年12月期業績予想	7
3. 業績推移	8
4. 役員等人事	9
5. 2018年の取り組みについて	10

# 1. 平成29年12月期決算

## ① 連結

(単位: 百万円)

	平成28年	平成29年	増減	増減率
売上高	7,061	7,664	602	8.5%
売上総利益	843	1,090	247	29.3%
営業利益	257	444	187	72.9%
経常利益	230	422	191	83.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	142	267	125	88.1%

### 【概況】

前年4月の熊本地震発生による、団体客をはじめとする利用者の旅行手控えも次第に解消し、ゴールデンウィークが好天に恵まれたこともあり、九州の遊園地、ゴルフ場は好調に推移し、また、土木・建設資材事業においても、バイオマス火力発電所への燃料投入業務の受託開始に加え、客土用土の販売も再開し、売上ならびに収益を底上げすることとなりました。

その他、遊園地事業における催事及び広告宣伝の効率的な実施をはじめ、グループ全体で経費の見直しによる収益力の向上に努めた結果、各利益項目で前期実績を大幅に上回りました。

② セグメント別売上高・損益

(単位:百万円)

	売上高			セグメント利益		
	平成28年	平成29年	増減	平成28年	平成29年	増減
遊園地事業	3,557	3,995	437	365	541	176
ゴルフ事業	995	1,026	30	26	48	22
ホテル事業	2,121	2,101	△20	56	20	△36
不動産事業	149	153	4	93	112	19
土木・建設資材事業	236	387	150	26	79	52
消去又は全社	—	—	—	△311	△357	△46
合計	7,061	7,664	602	257	444	187

## 【遊園地事業】

**売上高**：九州の遊園地では、ゴールデンウィークが好天に恵まれ、去年は熊本地震の影響でキャンセルが相次いだ遠足・修学旅行の学校団体も回復し、季節毎のイベントの開催ならびにイルミネーションをはじめとした施設の拡充に努めたことにより、昨年を大幅に上回りました。

北海道の遊園地では、スキー場が小雪の影響による営業期間の短縮で低調だったものの、遊園地が種々のイベントの開催や、新アトラクションの導入効果もあり、昨年より増収となりました。

以上の結果、売上高は前期比437百万円増収(12.3%)の3,995百万円となりました。

**セグメント利益**：売上高の増加と、催事及び広告宣伝の効率的な実施により、前期比176百万円増益(48.2%)の541百万円となりました。

## 【ゴルフ事業】

**売上高**：熊本地震の影響により一時落ち込んだ国内及び韓国人ゴルファーの利用者数の復調や、韓国における会員権の販売も回復傾向であったこともあり、売上高は前期比30百万円増収(3.0%)の1,026百万円となりました。

**セグメント利益**：売上高の増加により、前期比22百万円増益(82.9%)の48百万円となりました。

## 【ホテル事業】

**売上高**：九州のホテルでは、熊本地震の影響からの回復やレストランのリニューアルによる集客及び収益性の向上に努めたことにより、増収となりました。

北海道のホテルでは、客室リニューアルによる料金改定を行い売上拡大を図りましたが、宿泊者数が低調に推移し、また、北村温泉ホテルにおいて2度にわたる浴室改修工事に伴う休業の影響もあり、減収となりました。

以上の結果、売上高は、前期比20百万円減収(△1.0%)の2,101百万円となりました。

**セグメント利益**：売上高の減少により、前期比36百万円減益(△64.0%)の20百万円となりました。

### 【不動産事業】

売上高 : 3月より新たに遊園地北駐車場の一角をコンビニエンスストア用地として土地賃貸を開始したため、売上高は前期比4百万円(3.2%)増収の153百万円となりました。

セグメント利益: 売上高の増加に伴い、前期比19百万円増益(20.5%) 112百万円となりました。

### 【土木・建設資材事業】

売上高 : 新たにバイオマス火力発電所への燃料投入業務を受託したほか、客土用土の販売が好調に推移したことにより、前期比150百万円増収(63.8%)の387百万円となりました。

セグメント利益: 売上高の増加に伴い、前期比52百万円増益(195.4%)の79百万円となりました。

## 2. 平成30年12月期業績予想

(単位:百万円)

	平成30年予想	平成29年実績	増減	増減率
売上高	7,900	7,664	235	3.1%
営業利益	460	444	15	3.4%
経常利益	430	422	7	1.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	280	267	12	4.5%

上記業績予想の数値は、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績は上記予想の数値と異なる可能性があります。

### 3. 業績推移

#### 連結(通期)

(単位:百万円)

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年 予想
売上高	7,518	7,941	7,061	7,664	7,900
営業利益	242	498	257	444	460
経常利益	268	470	230	422	430
親会社株主に帰属する 当期純利益	171	280	142	267	280



## 4. 役員等人事

平成30年3月29日開催予定の定時株主総会において正式に決定

### 1. 新任取締役候補

◆取締役(非常勤) 道永 幸典 昭和32年11月1日生 60歳

【略 歴】

平成25年4月 西部瓦斯株式会社理事情報通信部長兼情報化推進室長

平成26年4月 同社執行役員情報通信部長

平成27年4月 同社常務執行役員総務広報部長

平成28年4月 同社常務執行役員

平成28年6月 同社取締役 常務執行役員(現任)

※道永幸典氏は、社外取締役候補者であります。

### 2. 退任予定取締役

◆取締役(非常勤) 有村 文章(現 西部ガス情報システム株式会社 代表取締役社長)

※有村文章氏は、社外取締役であります。

## 5. 2018年の取り組みについて

### 【遊園地事業】

#### ①グリーンランド遊園地(九州)

本年は、九州における大型テーマパークの撤退という新たな顧客獲得の機会を活かして、ますます進化  
するお客様のニーズに応えるべく、様々な取り組みによって、更なる集客拡大を図ります。

■1月の冬休み及び各週末に、イルミネーションイベント「光のファンタジー」開催による夜間営業を実施し、  
冬場の集客を図る(新スポット「光のカーペット」、「桜のさんぽ道」登場)

#### ■春の2大イベント

##### 1. 「HUGっと！プリキュア おいでよ！はぐっとマイタウン」

期間:2018年3月17日(土)～5月6日(日) 計51日間

##### 2. 「仮面ライダービルド バトルステージ」

2018年3月17日(土)～5月6日(日)の土日祝日・3月26日(月)～4月3日(火)・

5月13日(日)～5月27日(日)の日曜日 計30日間

■春の花火大会「HANABIフェスティバル」 3月24日(土)

■タワー型アトラクション「グラフィティダブル」導入(2018年7月オープン予定)

■広大な園内イルミネーションの拡充(新スポットとして全長100mの「動くアニメールミネーション」登場)

■好評な「年間フリーパス」、「特別観覧席付前売券」、「3世代ファミリー向け商品」の販売促進

#### ■その他のトピックス

##### 1. 映画「オズランド」の公開決定(2018年秋・TOHOシネマズ日比谷ほか全国公開)

※グリーンランドを舞台とした小説「オズの世界」を原作とした映画で、出演は波瑠、西島秀俊ほか

##### 2. 漫画「ふしぎの国の波平さん」(『ヤングジャンプ』連載中)の単行本第1巻発売(2018年2月19日)

※小説「オズの世界」のコミカライズ作品

## 【遊園地事業】

### ②北海道グリーンランド遊園地

#### ■春イベント

- ・「わんわん大サーカス」:4月21日～6月3日のロングラン開催(計44日間)
- ・GW(ゴールデンウィーク)特別イベント
  - ①仮面ライダービルドショー:4月29～30日、5月3日～4日、6月24日(計5日間)
  - ②HUGっと!プリキュアショー:5月3日～5月6日(計4日間)
  - ③快盗戦隊ルパンレンジャーVS警察戦隊パトレンジャーショー:5月5日～6日、5月13日、6月10日(計4日間)
- ・それいけ!アンパンマンショー:5月27日、6月3日(計2日間)
- ・プリキュアオールスターズがやってくる!:5月20日
- ・平成仮面ライダー全員集合!:6月17日
- ・その他、コスプレイベント、カスタムカーイベント、ストリートパフォーマンスなど話題性の高いイベントを開催

#### ■人気アトラクションのカード迷路「ぐるり森大冒険」に新たに20種類のカードを導入

#### ■アクティビティを展開する企業と連携し、体験学習と遊園地利用等を組み合わせ、団体誘致の促進

#### ■夏イベント(予定)

- ・大型音楽イベント「JOIN ALIVE2018」(ジョインアライブ)
- ・「いわみざわ彩花花火大会」、「いわみざわ公園花火大会」

## 【ゴルフ事業】

- グリーンランドリゾートゴルフコースの好評なナビゲーションシステムの多様な機能PRによる新規コンペ獲得
- クラブ主催の特色あるコンペ実施や公式競技実施等、各プレイヤーの世代や技量の幅に対応
- 大牟田ゴルフ場及び広川ゴルフ場におけるナビゲーションシステムの新規導入
- 両メンバーシップコースの新規会員募集による運営基盤の確保
- 3ゴルフ場のスケールメリットや2つのオフィシャルホテルの強みを活かし、韓国人ゴルファーの集客拡大と新規会員権販売の促進  
(韓国内ゴルフ場との業務提携、送客ツアー会社との連携強化ならびに韓国人スタッフによる受入れ体制)
- 樹木の剪定・伐採、バンカーの新設及びカート道路の補修等、プレー環境の整備と様々な変化に注力
- 外部サイトのみならず、独自のマーケット調査による集客営業

## 【ホテル事業】

### ① ホテルブランカ・ヴェルデ

- グリーンランドリゾートエリア全体の宿泊拠点としての役割に磨きをかけ、レストランや各種宴会におけるサービスや設備の充実を図り、確固たるブランドイメージの定着を目指す。

#### 【ホテルブランカ】

- ・キャラクタールームのPR強化や客室の改装を推進し、遊園地やゴルフ場に隣接するリゾートホテルとしての魅力を拡大
- ・遊園地を望む庭園でのバーベキューや冬の鍋メニューに、他施設と差別化した特色を打ち出し、団体客やリピーター獲得を図る

#### 【ホテルヴェルデ】

- ・堅調な韓国からのインバウンド客に加え、台湾・香港に対する積極的な営業展開を行い、平日を中心とした宿泊稼働率向上を図る
- ・カニバイキングやワイン会等の料飲イベント実施のほか、日本料理「小岱」では、料理コンクール受賞歴のある調理人が腕を振るう和風弁当の販売開始
- ・客室から望む中庭の噴水をはじめ、周辺イルミネーション拡充や館内整備による顧客満足度向上

## 【ホテル事業】

### ②ホテルサンプラザ・北村温泉ホテル

- 都市圏に近い立地や特色等、それぞれのホテルが持つ強みを活かした宿泊商品販売や料飲イベントの展開による集客の拡大を目指す。

#### 【ホテルサンプラザ】

- ・新たな客室の改装等、リニューアルした客室の充実感をPRすることで競合ホテルとの差別化を図る
- ・好評なランチメニュー改定により集客力を強化し、「牛スキしゃぶ食べ放題」に生寿司(握り寿司)の食べ放題を追加するなどの魅力増大により宿泊者の利用促進

#### 【北村温泉ホテル】

- ・遊園地をはじめとする各レジャー施設との相乗効果を活かし、一般客に加え、スポーツ合宿等の団体獲得を図る
- ・入湯客の期間パスポートの内容見直しによる客単価増加に努め、無料送迎バスを強みとして宴会団体の獲得を図る

## 【不動産事業】

- ・遊園地を中心とするリゾートエリアの周辺環境に対応して、新規テナントの誘致に向けた活動を取り進める
- ・社有地におけるアパート賃貸事業に取り組み、収益基盤の強化を図る

### ・グリーンランドリゾートエリアの変遷

昭和41年	7月	三井グリーンランド遊園地営業開始
昭和41年	9月	三井グリーンランドゴルフ場営業開始
昭和43年	9月	三井グリーンランドホテル営業開始
平成 6年	10月	ホテルヴェルデ営業開始
平成 7年	6月	モナコパレスグリーンランド店オープン
平成10年	3月	天然グリーンランド温泉「弥生乃湯」オープン
平成15年	11月	ヌルボンガーデン荒尾オープン
平成17年	4月	パスカワールドグリーンランド店オープン
平成18年	11月	グリーンスマイル1番館オープン
平成20年	4月	グリーンスマイル2番館オープン
平成23年	9月	ナフコ荒尾東店オープン
平成25年	4月	大規模太陽光発電施設(メガソーラー)供用開始
平成29年	4月	セブン-イレブン グリーンランド北店オープン

## 【土木・建設資材事業】

- ・客土用土の製造及び運搬ならびに火力発電所へのバイオマス燃料投入業務受託の着実な実施
- ・ポゾテック等の建設資材の販売促進による収益拡大